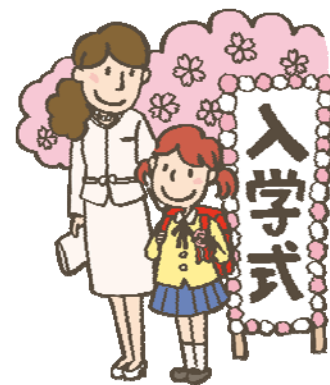


ご入学、ご進級おめでとうございます

学校長 狩野賢司



新入生の保護者の皆さま、お子様のご入学おめでとうございます。在校生の保護者の皆さま、お子様のご進級おめでとうございます。春を彩るサクラや、純白のコブシやモクレン、鮮やかな黄色で微笑むようなレンギョウやタンポポ、紫のスミレなどの花々も、かわいい新入生、そしてそれぞれの学年に進級してフレッシュな気持ちがあふれる在校生を歓迎しているかのようです。教職員一同、お子様のご入学、ご進級を心からお祝い申し上げます。

ところで、国立大学法人は現在大きな変革の波に直面しています。文部科学省は、今後2年間を大学改革の加速期間と定義し、改革の基本指針となるミッションの再定義を各国立大学法人に示しています。特に教員養成系大学には大きな変革が求められており、東京学芸大学もその例外ではありません。このような状況の中、大学改革の波は附属学校にも大きな影響を与えることが予想されます。

菊の園である本校では、まずこれまで培ってきた教育の基本方針を忠実に貫いていきたいと考えています。こころの教育や、堅実な基礎学力と体力の習得、そして季節毎の様々な行事、および校外や移動教室などの実践の場を経験することによって、自ら考えて粘り強く課題に取り組んで解決できる、協調と思いやりあふれる子ども達を育てていきたいと考えています。その一方で、これまでも本校が目指してきた、来るべきグローバル社会で活躍できる力を身につけることのできる教育を実践・発展させていく予定です。その成果を積極的に発信して、社会的な要請の高い、グローバル社会で生きる力を養成する教育のモデル校となるようにしていきたいと思っています。そして、本校で育つ子ども達はみなこのような力を持って将来は広い世界へ大きく羽ばたいてほしいと願っています。

最後になりましたが、4月から校長の私をはじめ教員も新体制となりました。本校の教員が1つのチームとなり、子ども達の健全な成長を目指して、全身全霊を込めて教育活動を進めてまいります。その際には、本校の運営に関しまして、これまでと同様に保護者の皆さまからご支援、ご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

